昭和大学病院

クオリティインディケーター（QI）成果報告
〔消化器・一般外科〕

指標名

平均入院期間

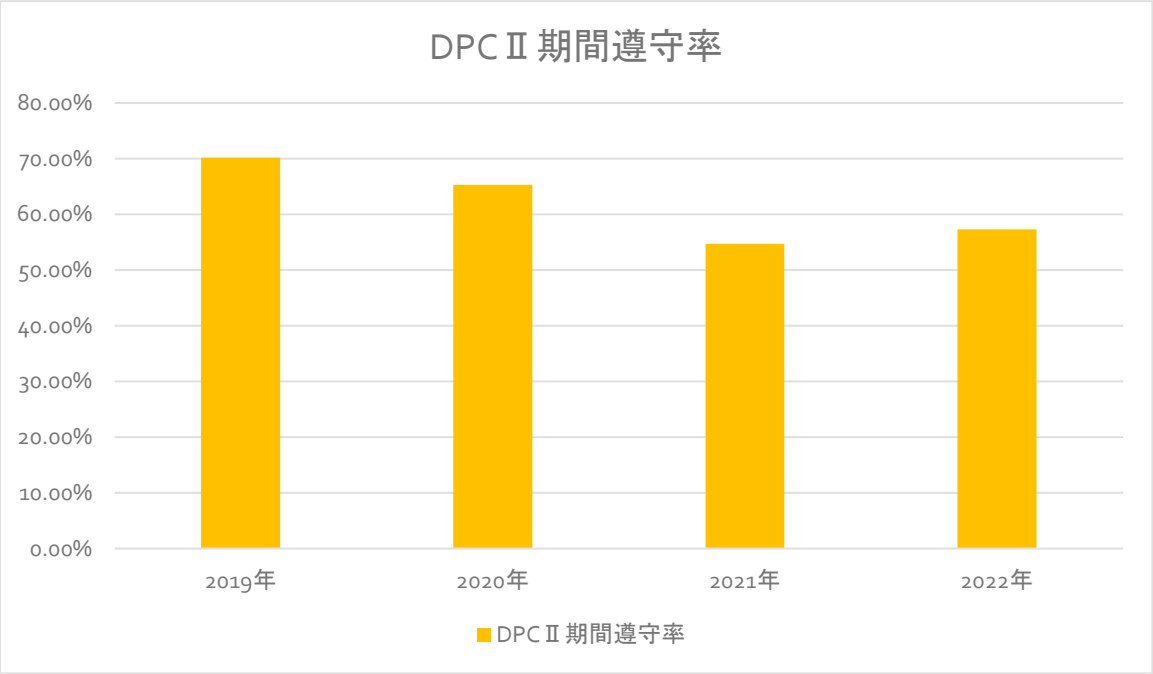
目標・ゴール

入院期間の適正管理

目標・ゴール達成による効果

ＤＰＣⅡ期間の遵守

目標・ゴールに対する成果の状況



DPCⅡ期間遵守率

2019年　70.2%　　2020年　65.3%

2021年 54.7%　　2022年57.3%

目標・ゴール達成度

□S　:大幅に目標を上回った
□A+:目標を多少上回って達成
□A　:目標を達成
☑B+　:目標を少し下回った
☑B　:目標を下回った
□C　:目標を大幅に下回った
□ー　:外的要因により継続困難となった。

目標・ゴールの課題・改善策

COVID-19が5類に分類され、その規制緩和が図られたことにより、長期入院患者の転院の妨げが緩和され、DPCⅡ遵守率の低下は昨年よりは改善されるも、その名残は根強く、病棟のソーシャルワーカーによる退院調整は依然困難な状況を脱していない。現状、この課題は、当科だけでの取り組みには限界があり、今回にて、本指標を終了したい。